

Injury Alert (傷害速報)類似事例

金属片を内蔵した加熱式タバコの誤飲 (No.121 金属片を内蔵した加熱式タバコの誤飲による消化管異物の類似事例 9)

事例	基本情報	年齢：0歳 11か月 性別：男児 体重：8.7kg 身長：74.5cm
	家族構成	父・母・姉・本児
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		タバコ誤飲、ニコチン中毒
医療費		入院 112,070円
原因対象	対象名称	加熱式タバコ 金属片内蔵タバコスティック
	入手経路 使用状況	不明
発生状況	発生場所	自宅リビング
	周囲の人 周囲の環境	母がキッチンで調理中、姉がすぐ近くで絵本を読んでいた。父の行動については不明。
	発生年月日	2024年1月X日(金) 午後7時5分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	本児がソファーによじ登り、ハイテーブルに置いてあった加熱式タバコを手に取り口に入れた。姉が「あっ」と叫び、駆け付けた母が掻き出そうとしたが、飲み込んでしまった。全長2.5cmのタバコスティックのうち、フィルターと反対側から1.6cmがかじり取られており、タバコの葉と薄い金属片1枚を誤飲したと推測された。その直後は無症状だったが、速やかに医療機関Aに受診の相談をし、自家用車で20分かけて来院した。
医療機関受診時 以降の治療経過 転帰	医療機関Aに到着時、やや顔色不良もバイタルサインに問題なく待機とした(他児対応中)。誤飲から50分後に診察し、輸液開始前後に1回ずつ嘔吐した。胃洗浄に伴う有害事象と、タバコ誤飲量や本児の病状などを加味して、胃洗浄を行わないと判断し、輸液で経過観察したところ、誤飲から4時間後に軽度の咳と嘔吐が3回あり、入院管理とした。翌朝まで輸液を継続したが嘔吐や他症状なく、経口摂取を確認して退院とした。	
キーワード	加熱式タバコ、異物誤飲(金属片)、ニコチン中毒	